

## 品質性能試験報告書

試験結果は以下のとおりであることを  
証明する



財団法人 建材試験センター  
中央試験所長 黒 木 勝 中  
埼玉県草加市稲荷5丁目2番20号



試験名称	木造建築用接合金物を使用した接合部の引張試験
依頼者	会社名：株式会社 タナカ 所在地：茨城県土浦市大畑702-1
試験体 (依頼者 提出資料)	1. 接合金物 名称：木造建築用柱仕口金物 商品名：柱交換用パイプコーナー 用途：柱の仕口に使用する金物 寸法：120×85×45mm, 厚さ 3.2mm の金物に外径 27.2mm の鋼管を 溶接接合したもの 2. 接合具 木ねじ：φ7.2×75mm；柱側4本使用，横架材側4本使用 3. 使用軸組 柱：樹種；すぎ，寸法；105×105mm 横架材：樹種；すぎ，寸法；105×105mm 4. 試験体数 7体（うち1体は予備試験体） 参照：図-1及び図-2（試験体の形状・寸法）
試験方法	木造軸組工法住宅の許容応力度設計（2008年度版）（企画編集・発行：財団法人日本住宅・木材技術センター）の6章「試験方法と評価方法」に準じて行った。試験方法を図-3に示す。
試験結果	短期基準引張耐力（Pot）：12.1kN 耐力算定基礎資料：表-1 荷重-変位曲線：図-4～図-6 破壊状況：写真-1～写真-6
試験期間	平成22年 9月10日
担当者	構造グループ 統括リーダー 高 橋 仁 試験責任者 赤 城 立 也 試験実施者 高 橋 慶 太
試験場所	中央試験所